愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	原 京二	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

ブランディングの理論と実践を学び「ブランド」についての理解を深める。そのうえで、自分の興味のある業界、企業についての現状と課題の解決方法を導き、プレゼンテーションを行う。グループワークでの活動をメインとして、今後のキャリア形成に必要とされる思考力やコミュニケーション力の向上を目指す。また、グループワークには大学教員へのインタビューを取り入れて、グループワークにおける課題解決への一助とする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習方式 （グループワークでの活動をメインとして、今後のキャリア形成に必要とされる思考力やコミュニケーション力の向上を目指す。また、グループワークには大学教員へのインタビューを取り入れる。）

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	前期の振り返りと後期のオリエンテーション	後期の到達目標の確認	□
第2回	グループワーク	研究対象とするブランドについてのリサーチ	□
第3回	グループワーク	研究対象とするブランドについてのリサーチ	□
第4回	グループワーク	研究対象とするブランドについてのリサーチ	□
第5回	中間プレゼンテーション	グループワークの中間プレゼンテーション	□
第6回	映像で学ぶブランディング	ブランディングの事例を映像で学ぶ	□
第7回	グループワーク	研究対象とするブランドについての調査 インタビュー対象者のリサーチ	□
第8回	ゲスト講師による講演	最新のブランディング戦略を実務家から学ぶ	□
第9回	グループワーク	研究対象とするブランドについてのリサーチ	□
第10回	グループワーク	研究対象とするブランドについてのリサーチ	□
第11回	最終プレゼンテーション	グループワークの最終プレゼンテーション	□
第12回	最終プレゼンテーション	グループワークの最終プレゼンテーション	□
第13回	最終プレゼンテーション	グループワークの最終プレゼンテーション	□
第14回	ゼミ合同発表会	各ゼミのプレゼンテーションを共有する	□
第15回	まとめ	授業のまとめと今後の課題について共有	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

＜事前学習＞ブランディングの基礎知識を習得するために普段から２時間程度はメディアから企業のブランディング戦略のニュースに触れておくこと。　＜事後学習＞授業後は授業について２時間程度の復習を行い理解を深めること。復習の一つとして授業内で紹介した文献等には再度目を通しておくこと。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

質問等があればteamsでのフィードバックのほか、授業時間内での質問、事前にアポイントをとり、オフィスアワー時に研究室での面談も可能です。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	ブランディングの基礎的知識を学び、企業の具体的活動事例を通してブランディングの全体像を理解する。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	ブランディングに関連して設定した自らの課題について、適切な「問い」を立て、その問いに対する答えをリサーチし、理論的にわかりやすくプレゼンテーションができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	グループワークを通して自らの役割を理解し、グループで掲げたテーマについてのプレゼンテーションを行う。協調性を学び、自らの考えや意見を積極的に発信する。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

個人のプレゼンテーション内容、授業への貢献度、積極性等を総合的に判断します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業内で紹介する	
2		
3		
4		
5		